

製品名: アセチルヒストン H4 (Lys5) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84827**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC,IP
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	アセチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 11 kDa; Observed MW: 11 kDa

抗原情報

遺伝子名	Acetyl-Histone H4 (Lys5)
別名	H4K5ac; H4F2; HIST; HIST1H4A; Histone H4.AC-H4K5; H4K5
遺伝子 ID	121504.0
SwissProt ID	P62805
免疫原	ヒトヒストン H4 (アセチル K5) 由来の合成ペプチド

背景

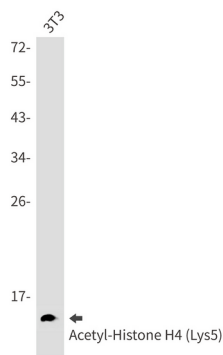
クロマチン繊維は、リンカーヒストン H1 とヌクレオソーム間の DNA との相互作用によってさらに凝縮され、高次のクロマチン構造

を形成します。この遺伝子はイントロンを持たず、ヒストン H4 ファミリーのメンバーをコードしています。

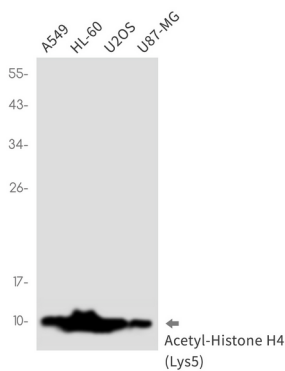
研究分野

-

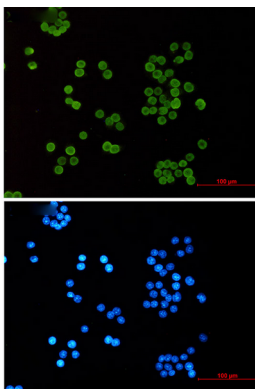
画像データ



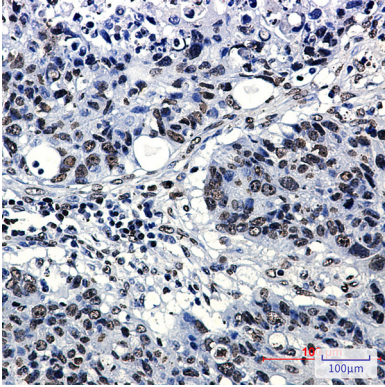
アセチルヒストン H4 (Lys5) 抗体を使用した 3T3 溶解物中のアセチルヒストン H4 (Lys5) のウェスタンブロット分析。観察されたバンド サイズ: 11kDa。



アセチルヒストン H4 (Lys5) 抗体を用いた A549、HL-60、U2OS、U87-MG ライセート中のアセチルヒストン H4 (Lys5) のウェスタンブロット分析



アセチルヒストン H4 (Lys5) 抗体と DAPI (青) を使用した、Hela のアセチルヒストン H4 (Lys5) (緑) の免疫細胞化学分析。



アセチルヒストン H4 (Lys5) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。